

## 第66回兵庫県高等学校総合体育大会ハンドボール競技会におけるコロナ対策について

※今大会は下記に示すような感染予防対策を講じて大会運営を行う。

- 1 大会参加申込書に記載された選手（20名）・チーム役員（4名）の入場、また、出場チームの引率責任者が許可した部員とその関係者（20名以内、以下「チーム関係者」と表記する）のみの入場を認める。また、チーム関係者は必ず高体連から渡された許可証を携帯し、提示を求められた場合すぐに提示できるようにする。
- 2 チーム関係者を除く、参加者は全員同意書（高体連 HP からダウンロード）を作成後、各校の校長に提出し、許可を得たうえで大会参加申込みを行う。参加申込み後は顧問が保管する。
- 3 引率責任者は大会初日受付時にチーム関係者を除く入場者全員分の健康観察表（高体連 HP からダウンロード）を提出する。また、当日は必ず検温を実施し、発熱の症状のみならず、咳や咽頭痛の症状が見られる場合は参加を控えさせる。
- 4 会場へのチームの入場は、試合開始予定時間の2時間前から可とする。ただし開館（全会場とも8:30）以前の入場はできない。試合終了後は1時間を目処に可能な限り速やかに会場から退館する。チーム関係者の入場は試合開始予定時間の10分前から可とする。試合終了後は速やかに施設外（学校が会場の場合は学校の敷地外）へ退場する。
- 5 会場へは受付にて兵庫県役員の許可を得てからチームでまとまって入場する。その際、必ず手指消毒と検温を実施し、マスクを着用する。チーム関係者は10分前にまとまって入場する。その際に兵庫県役員に許可証を提示する。
- 6 コートを使用するウォーミングアップは大会参加申込書に記載されたメンバーに限る。また、声を出してのウォーミングアップを禁ずる。
- 7 ウォーミングアップ時や試合に出場している選手を除き、会場内にいる全ての役員・選手・チーム関係者は必ずマスクを着用する。
- 8 試合前後のシェイクハンドのセレモニーは行わない。
- 9 体育館の換気を十分に行う。また、体育館入り口に消毒液を設置する。
- 10 応援は拍手のみで行う。（太鼓などの打楽器は可）また、他の参加者、大会関係者等との距離（できるだけ2m以上）を確保する。
- 11 更衣は更衣室を使用する。更衣室内が密にならないようにチーム同士でゆずり合いや工夫をおこなうとともに、更衣後は速やかに退室する。※荷物を置いたままにしない。更衣時もマスク着用を厳守する。
- 12 各チームは消毒用アルコールを布に吹きつけたものか除菌シートを自チームで準備し、チームが使用した後のベンチやドアノブ等の触れた箇所をふいて消毒できるようにする。
- 13 タオル、スポーツドリンクの共用はしない。
- 14 食事をするときは対面にならず、黙食を心掛ける。
- 15 大会前後もしくは大会期間中にコロナ関連により各チームに不測の事態が生じた場合は、速やかに各地区委員長に報告し、指示を受ける。